

言語活動の充実に関する実践事例

学校名 (呉市立横路中学校)

- ① 教科等 道徳 ② 学年 第3学年
- ③ 主題名 (資料名) よりよい自己の追求 (1-(4)理想の実現)
 (「小さな幸せ」 出典:心豊かでたくましい呉の子どもをはぐくむ道徳[第1集]
 一部改作「呉市教育委員会」)
- ④ 本時の目標 トイレ掃除の活動を続ける中で、佐々木さん自身が感じた心の変化を考えることを通して、自分の将来に向かって目標をもち、よりよく生きようとする態度を養う。
- ⑤ 学習の流れ (1時間目/全1時間)

学習活動	指導上の留意事項	評価の観点 (評価方法)
1 「幸せだなあ」と感じる時を互いに交流する。 ○あなたが「幸せだなあ」と感じる時はどんな時でしょう。 2 資料を読んで、佐々木さんの心の変化を考える。 ○代表世話人となった当時、佐々木さんはどんな気持ちだったのでしょうか。 ○草抜きをしながら、佐々木さんが「幸せだなあ」と感じたのはどうしてでしょう。	<ul style="list-style-type: none"> ・感じ方は人それぞれであることを軽く押さえる。 ・佐々木さんの気持ちを共感的にとらえさせる。 ・義務感や周りからの評価を気にしていたことを押さえる。 ・以前の佐々木さんがお金を儲けることや楽に生きることが幸せだと考えていたことを思い起こさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・幸せについて、主人公や他者の考えと自分の考えを比較しながら、自分なりに考えを深めることができたか。 [自己や他者との対話による思考・判断] (ワークシート・行動観察・発言)
◎草抜きをしながら感じた幸せと以前の佐々木さんが考えていた幸せとではどんなところが違うのでしょうか。	<ul style="list-style-type: none"> ・佐々木さんが感じた幸せにある「価値」を考えさせることで、ねらいとする道徳的価値について考えを深めさせる。 [グループでの話し合い] ・導入で聞いた、自分たちの幸せとも比べさせる。 	
3 佐々木さんの話を聞く。	<ul style="list-style-type: none"> ・佐々木さんに質問してみたいことなどを聞く。 	
4 心のノート p.33 に自分の思いを綴る。		

【言語活動の充実】

設定した言語活動を通して育てたい力

- 自分の考えと他者の考えの同じ点、異なる点を明らかにし、ねらいとする道徳的価値について、深く感じたり考えたりすることができる。

言語活動の充実のための指導の工夫

- 「自分の意見や考え」と「他者の意見や考え」とを比較できるようワークシートの形式を工夫する。
- 話し合いにより考えが深まるように、発言内容を類型化した構造的な板書を工夫し、自分とは異なる見方・考え方と比較しやすくする。